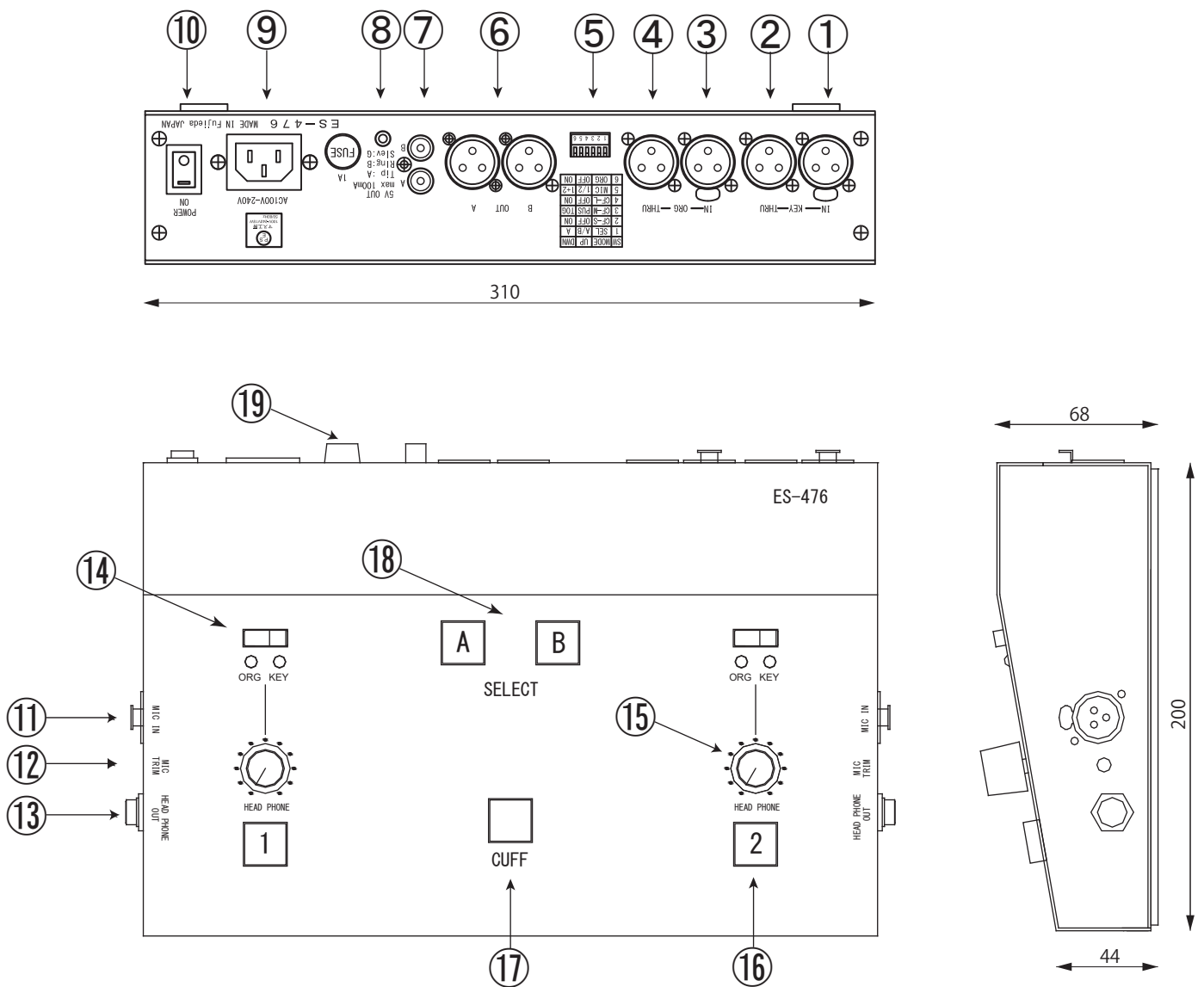


このたびは、同時通訳ユニットES-476をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお使いください。

■各部の名称



有限会社アイアシステム

〒132-0024 東京都江戸川区一之江 3-16-21
 TEL 03-3674-5768 FAX 03-3674-5762
 web <https://www.eyearsystem.com>

■概要

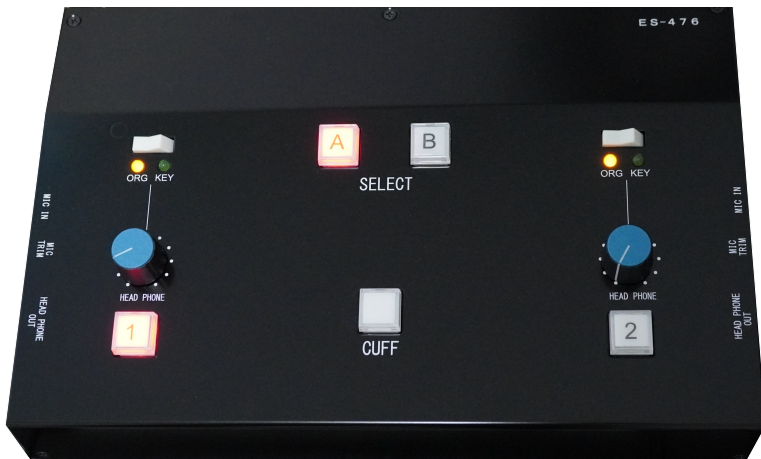
- ・本機は二人用の通訳ユニットです。
- ・入力は2系統ありますのでリレー通訳をする事が可能です。
- ・出力はオリジナル言語用と通訳言語用の2系統の出力がありセレクトスイッチにより送り出しのポートを切り替えることができます。これにより出力されるポートの言語を固定することができます。また録音用の出力も装備しています。

■各部の名称と働き

- ① KEY INコネクター (XLRメスコネクター)
リレー通訳等、オリジナル音声以外の信号を入力する場合使用します。
- ② KEY OUTコネクター (XLRオスコネクター)
KEY INに入力された信号がそのまま出力されます。
- ③ ORG INコネクター (XLRメスコネクター)
オリジナル音声信号を入力します。
- ④ ORG OUTコネクター (XLRオスコネクター)
ORG INに入力された信号がそのまま出力されます。
- ⑤ セレクト モードスイッチ
各種の設定を行います。
- ⑥ アウトプットコネクター バランス (XLRオスコネクター)
オリジナル音声、通訳音声それぞれ出力されます。赤外線機器等への出力に使用します。
セレクトスイッチの選択により出力が切り替わります。
- ⑦ アウトプットコネクター アンバランス (RCAコネクター)
オリジナル音声、通訳音声それぞれ出力されます。各言語の録音等に使用します。
セレクトスイッチの選択により出力が切り替わります。
- ⑧ DC5V出力
A・Bの通訳音声出力側にDC5Vを出力します。
3.5mmジャック A-Tip, B-Ring グランド-Sleeve
- ⑨ 電源ケーブル入力コネクター
付属の電源ケーブルを接続します。ロック式ケーブルを採用しています。
ケーブルを外す場合は横の赤い部分を後ろにスライドさせてから外してください。
- ⑩ 電源スイッチ
上側がONです。
- ⑪ マイク入力コネクター (XLRメスコネクター)
通訳用のマイクロフォンを接続します。
- ⑫ マイクトリム
通訳用マイクの送出音量を調節します
- ⑬ ヘッドフォン出力コネクター (1/4フォンコネクター)
ORG INまたはKEY INに入力された信号を聞き取ります。
- ⑭ ORG/KEY切替スイッチ
ヘッドフォンでモニターする場合、ORG/KEYどちらの信号をモニターするか切り替えます。
- ⑮ ヘッドフォンボリューム
ヘッドフォンの音量を調整します。
- ⑯ 通訳マイク選択スイッチ
1・2どちらのマイクを有効にするか選択します。選択した方が赤く点灯します。
モードスイッチの設定によりマイクのON/OFF操作もできます。
- ⑰ カフスイッチ
通訳言語送出中にスイッチを押すことにより送出音声をミュートとすることができます。
- ⑱ セレクトスイッチ
A・Bポートのどちらに通訳言語を送出するか選択します。
スイッチがAの場合はAのポートに通訳言語、Bのポートにオリジナル言語が送出されます。また、スイッチがBの場合はその逆になります。
- ⑲ ヒューズ 1A

■ ボタン説明

電源投入時



背面モードスイッチ設定

SW	MODE	UP	DOWN	
1	SEL	A/B	A	AB 送出固定
2	CF-S	OFF	ON	CUFF スイッチ
3	CF-M	PUS	TOG	CUFF 動作
4	LSM	OFF	ON	ラストシーンメモリー
5	MIC	1/2	1+2	マイク動作
6	ORG	OFF	ON	オリジン加送出

○印がデフォルトです。

※ 背面モードスイッチを操作した場合は電源を入れ直す必要がある場合があります。

● A・B ボタン（電源投入時 A が赤に点灯、B は消灯）

このボタンはどちらに通訳音声を出力するかのボタンです。

赤のランプのついている方に通訳音声出力されます。

ランプのついていない方（消灯している方）にはオリジナル音声出力されます。

この状態で消灯している B ボタンを押すと A が消灯、B が点灯し A にオリジナル B に通訳音声流れます。

基本的にどちらかが点灯して点灯側に通訳音声流れます。

この時に点灯しているボタンを押すと A、B 両方が消灯してどちらにもオリジナル音声流れます。

再度どちらかのボタンを押すと押したボタンが点灯して通訳音声を流します。

どちらのボタンも点灯させ A、B 両方に通訳音声を流すことはできません。

出力には XLR と RCA の 2 出力があり内部スイッチの切り替えで XLR、RCA を同じ動作にしたり

RCA の出力を A 側を通訳音声 B 側をオリジナル音声に固定したりすることもできます。

XLR の出力を固定したい場合は背面モードスイッチ 1 SEL を下側 A にしてください。

通訳音声の出力が A 側に固定されボタン操作は無効になります。

● 1・2 ボタン（電源投入時 1 が赤に点灯、2 は消灯）

このボタンは通訳者のマイクを選択します。

選択している方が赤に点灯してマイクの回路が ON になります。 OFF 側のマイクは消灯します。

基本どちらかのマイクが有効になっていますが背面のモードスイッチ 5 MIC を下側（1+2）に変更すれば

1、2 のマイクを同時に使用することができます。 どちらも赤に点灯します。

通常マイクの ON/OFF（ミュート）は CUFF ボタンを押して行いますが、1・2 ボタンを押すことにより行うこともできます。

その場合は背面のモードスイッチ 2 CF-S を上側無効にします。 1・2 ボタンで個別にマイクが ON/OFF できるようになります。

この場合 CUFF ボタンは消灯し使用できなくなります。

● CUFF ボタン（電源投入時は消灯）

マイクの回路を一時的に OFF にしたい場合、このボタンを押します。 赤に点灯します。

1 のボタンも同時に緑に変わりマイク回路が OFF になります。

基本押している間 OFF になりますが背面のモードスイッチ 3 CF-M を下側（TOG）にすることによって

ON/OFF をロックすることもできます。 CUFF ボタンが押されている間は音声は無音となります。

● 基本 A・B ボタンの消灯している側にはオリジナル音声流れますが背面モードスイッチ 6 ORG を上側（OFF）にすればオリジナル音声出力を止めることができます。

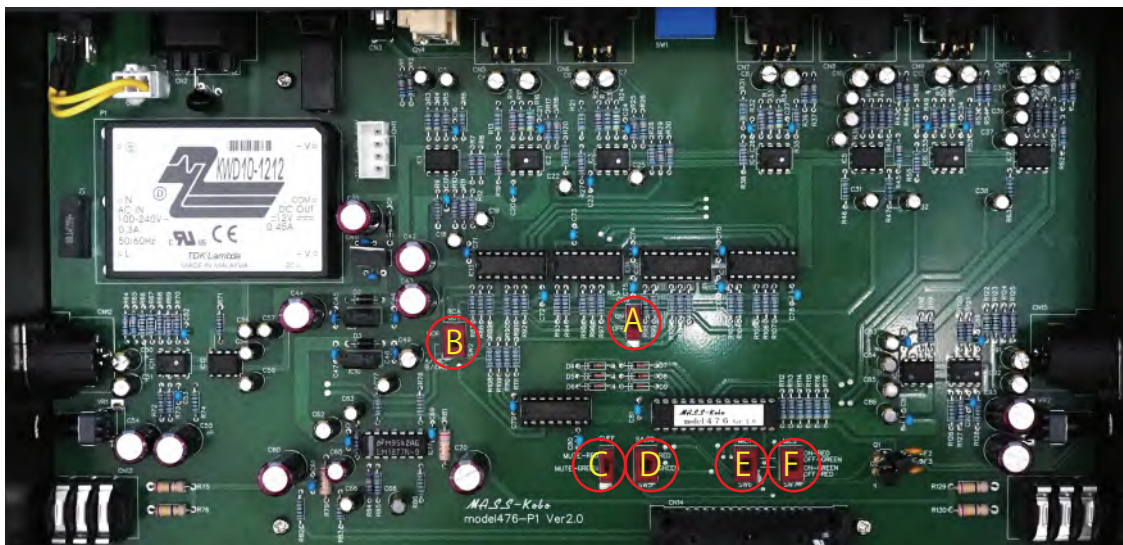
※A・B ボタンを両方も消灯させた場合はモードスイッチに関係なくオリジナルが流れます。

● 赤と緑のボタン色は内部スイッチで逆にすることが可能です。

● ラストシーンメモリー機能を有しており、背面のモードスイッチ 4 を下側（ON）にすることにより例えば A・B ボタンを消灯させた状態で電源を OFF にした場合、次回電源投入時 A・B のランプは点灯せず。 A・B 両方にオリジナルを流すことが可能になります。

● 外部機器を制御させるため DC 5V の出力を持っており A・B ボタンで選択された方（通訳音声流れる方）に DC 5V を出力します。（最大 100mA で保護回路動作） 3.5mm ミニジャックでチップ-A リング-B スリーブ-グラウンドの仕様となっています。

■スイッチ説明



- スイッチ A (デフォルト上側)
RCA コネクタへのオリジナル音声出力をコントロールします。
上側 オリジナル音声を出します
下側 オリジナル音声を出しません
- スイッチ B (デフォルト上側)
RCA コネクタへの音声出力をコントロールします。
上側 XLR コネクタと同じ動作をします
下側 Ach に通訳音声、Bch にオリジナル音声出力を固定します
- スイッチ C (デフォルト上側)
カフスイッチの色を変更します。
上側 カフスイッチ ON 時 (ミュート時) ランプ 赤
下側 カフスイッチ ON 時 (ミュート時) ランプ 緑
- スイッチ D (デフォルト上側)
A・B セレクトスイッチの色を変更します。
上側 通訳音声送出時 ランプ 赤
下側 通訳音声送出時 ランプ 緑
- スイッチ E・F (デフォルト上側) E はマイク 1、F はマイク 2
マイクスイッチの色を変更します。
上側 マイク ON 時 ランプ 赤
下側 マイク ON 時 ランプ 緑